

特集1

MMS 代表取締役・小林毅圭也かく語りき

豊富な人材を強みに、**変化する未来**を生き抜く。

全国に数多くの拠点を抱え、あらゆる建設現場を支えるMMS。1994年12月の設立から25周年という節目を迎えるにあたり、代表取締役の小林毅圭也がこれまでも振り返りながら未来への展望を語りました。



全責任を負って仕事を全うするため、 自社の人材だけで業務を完結

私が揚重工として働いていた経験をもとに、個人事業から会社を起ち上げて25年になります。振り返ると、あっという間でしたね。とにかく協力会社に頼らず、現場スタッフは自社の人材だけでまかなうことにこだわってきました。その人材を確保するため全力で取り組み、業界に先駆けて社会保険や休暇等の面で安心して働ける体制を整え、教育にも力を注いできました。リーマン・ショックの影響で売り上げが半減した厳しい時期もありましたが、悲観することなく攻めの経営で乗り越え、今では約500人の社員を抱える大所帯です。この人材の厚さが強みとなり、おかげさまで右肩上がりの業績が今も続いております。



揚重・軽作業 建設現場への資材搬入・搬出や、施工補助の作業を行う。安全を確保し、多くのスタッフが連携して作業を遂行。MMSの原点であり、主軸となる事業。スタッフの管理はSC事業部が行う。

職人が気概を持って働けるように 揚重工の地位確立を目指す

当社がこれまで重視してきたのは、お客様に安心してご依頼いただけることと、社員が安心して働けることです。そのためには、揚重工が職人として社会的に認められ、誇りを持って仕事ができる環境が必要だと考えています。そこで3年前、揚重工の地位確立を目指して一般社団法人 揚重工事業協会を起ち上げました。単なる荷揚げ屋ではない揚重の専門性、

そして一人ひとりの業務品質を高めていくことで、その結果、お客様に安心をもたらす仕事につなげたいと考えております。

揚重や軽作業のほかにも、当社ではこの25年間で建設に関わるさまざまなお客様のニーズを受け、事業を広げてきました。各事業の運営は、現場の最前線を知り尽くした各部門の役員に委ねており、各々が創意工夫を凝らして奮闘してくれています。もしすべて私の独断で事業を進めていたら、おそらくこれまでの成長はなかったでしょうね(笑)。

ともに**成長を支えた**役員が語る。

大橋 尚幸

常務取締役・経営企画室長(45歳)
2004年入社

設立10年目に経営を補佐する総務担当として
入社した大橋尚幸。
不動産事業、外食事業の起ち上げにも尽力し、
MMSの成長を支えてきました。



最高の仕事で、 最高の数字を狙う。

MMSでは、お客様への御請求額もスタッフへの給与も、常に業界の最高額を目指しています。そうした強気の姿勢で仕事にプライドを持ち、会社の強固な基盤づくりに邁進してきました。今後は、会社のさらなる発展に貢献してくれる後進を育てたいと考えています。

【土木事業部】

土木会社からの依頼を受けてスタートした事業で、鉄道土木工事や公共性の高い工作物などの工事を担っている。



【建築事業部】

百貨店の解体・改装工事から始まった事業。一晩で業務を完了させる大勢のスタッフが求められる中、MMSの豊富な人材が活かしている。

【不動産事業部】

2棟のビルを保有し、一部を賃貸住宅として運営管理。将来は、地方出身のスタッフのために社員寮として活用する予定。



MMS-I



MMS-II



【外食事業部】

福利厚生の一環として社員が利用できるように、事業所の近くにラーメン店「めんきや」を出店。現在、京都と大阪に3店舗を構える。店で扱う米やネギの自社製造も計画中。

目まぐるしい時代の変化へ、柔軟に対応できる若い発想に期待

役員、社員への感謝も尽きませんが、会社の業績を支えてくださったのは、何よりもお客様です。新しい仕事にも快く挑戦させていただき、事業領域を広げていくことができました。この数年は、設立当初からお世話になってきたご担当者の多くが定年を迎えられ、世代交代の流れも感じています。

今後ますます社会は変化し、より柔軟な対応が求められる時代になります。そんなときこそ、若い発想が何よりも大切です。マグナムメイドサービスは、まだまだこれから進化する可能性を秘めており、どう変わっていくのか楽しみでもあります。皆が切磋琢磨しながら、業界で不動の地位を確立できるよう奮励努力してまいります。



代表取締役 小林 毅圭也 (54歳)

MMS 25 年の歩み

1994年 「株式会社マグナムメイド・京都」を設立

現・代表取締役の小林が揚重工として勤務していた大阪の会社「マグナムメイド」から独立し、個人事業を法人化する。

1995年 各種軽作業の請負開始

1996年 4月 滋賀営業所(現:草津SC)を開設

1997年 本社にて建築事業を開始

1999年 滋賀営業所にて土木事業を開始

2002年 2月 大阪営業所(現:梅田SC)を開設

2004年 「株式会社マグナムメイドサービス」に社名変更

「最強のお手伝いさん」を意味する「マグナムメイド」はそのままに、京都だけでなく関西一円の業務を請け負っていることから社名を変更。

1月 神戸営業所(現:神戸SC)を開設

2005年 10月 MMS-I 竣工 本社移転

不動産事業を開始

2006年 10月 MMS-II 竣工 滋賀営業所移転

2008年 「ISO:9001」「ISO:14001」「OHSAS:18001」3規格での統合マネジメントシステム認証を取得

揚重業界では初となるトリプル認証を取得。建築業界が耐震偽装問題に揺れていた当時、信頼を得るために品質、環境、労働安全衛生の面で世界基準のお墨付きを獲得。10年が経過した現在も、この3規格の認証を持つ会社は同業界ではMMSだけ。

受注センターを本社に開設し、受注窓口を一元化

それまで営業所ごとに仕事を受注していたため、繁忙期は依頼に対応できないこともあったが、窓口を一元化することで、広域での人員手配を可能に。お客様の満足度向上を図る。

5月 天王寺SC 開設

2009年 経営基盤の強化を目的に、資本金を2,000万円に増資

リーマン・ショックで売上が落ち込む中、逆に資本金を増資して攻めの経営に打って出る。

滋賀支店を開設

土木事業が、より競争入札に参加しやすいよう滋賀営業所を滋賀支店として開設。

国土交通大臣より特定建設業の許可を受ける

国の認可を獲得したことで、全国規模の仕事を請け負っていくことが可能に。

2011年 派遣事業を開始

2012年 7月 難波SC、名古屋(現:金山)SC 開設

8月 山科SC 開設

11月 西宮SC、桂SC 開設

2014年 6月 名駅SC、枚方SC 開設

9月 渋谷SC 開設

2015年 SC事業部をマグナムメイドサポート株式会社に分社

効率的な経営インフラ構築を目指し、SC(サポートセンター)拠点の開設や移転をよりスピーディに判断できるように分社を実施。

3月 堺SC 開設

外食事業を開始

8月 めんきや本店 開店

2016年 4月 尼崎SC 開設

5月 福岡SC 開設

10月 めんきや河原町店 開店

2018年 リペア事業を開始

5月 熊本SC 開設

6月 池袋SC 開設

12月 京橋SC 開設

めんきや梅田店 開店

2019年 1月 蒲田SC 開設

3月 沖縄SC 開設

設立25周年を迎える



特集2

建築事業部×外食事業部 熱き魂のコラボ

**MMSの可能性を切り拓け！
事業部を越えた
プロジェクトM。**

店舗内装などを手がける建築事業部と、ラーメン店「めんきや」を運営する外食事業部の社内コラボにより、2018年12月16日、大阪・梅田に新店がオープン。事業部の壁をもとめないMMSならではの連携の裏側をレポートします。



左から、平野 翔稀（めんきや梅田店店長）、後藤 明（建築事業部長）、百田 悟（めんきや梅田店スタッフ）

「めんきや」待望の 大阪出店に向けて、 両事業部が一丸となり奮闘

京都壬生と河原町に店を構える「めんきや」。2店舗が軌道に乗ってきた頃、社内からは「次は大阪！」



本店

という声が上がり、両店の店舗内装を手がけた建築事業部と外食事業部が、3度目のタッグを組み梅田店出店に向けたプロジェクトが始動しました。

揚重作業などで体力を使うMMSのスタッフたちが利用しやすいようにと、事業所の近くに店を展開するめんきや。まずは梅田SCの周辺で空き物件を探すことから、開店への道のりがスタートします。

地道に立地調査を行った結果、「梅田の中心地で、集客が見込めそうなこの場所をやっと見つけました」とスタッフの百田。ほっとしたのもつかの間、開店が3か月後と決まり、またたく間に店舗工事の計画に突入。しかしどんな厳しい工期でも、万全の体制でやり遂げるのがMMSのモットーです。両事業部が一致団結し、多忙な合間を縫って度重なる打ち合わせを行いました。

めんきや梅田店 オープンまでの 舞台裏！

建築と外食のチカラを集結し、開店に向けてまっしぐら！



もともとバーだったお店を解体して内装工事に取り掛かるとともに、屋号看板を設置するための外装工事を行う。

2



まずは厨房から作業開始。オペレーションしやすいコの字型のカウンターを設置。

4



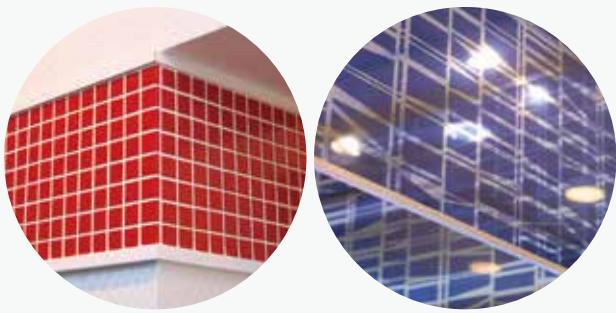
看板とのれんが設置され、社内プレオープンを経て華々しくグランドオープン！

3



内装の床やクロスを仕上げた後に、厨房機器を搬入。





MMSのコーポレートカラーの青と赤を、店内デザインのアクセントに。落ち着いた和モダンの空間に美しく映える。

店舗内装の実績豊富な
建築事業部の提案で、
よりよい店づくりを実現

「外食事業部の厨房への強いこだわりを、実現可能な範囲で取捨選択するのに苦労しました」と振り返るのは、建築事業部の後藤。

多くの店舗内装を手がけてきた

同事業部は、本店・河原町店での施工経験や、専門的な視点から外食事業部のアイデアを検証。時間が限られる中、妥協することなく設計に工夫を凝らし、フルスピードで施工を進行させて、ついにオープン日。当日は多くのお客様が来店する中、他事業部からも応援が駆けつけ、営業が終了。事業部の壁を越えて助け合えるのは、MMSならではの強みなのです。

梅田店の店長となった平野は「飲み会帰りのお客様も多く、『美味しい、また来るわ』とよく言ってくれます」。百田は「このエリアにはあっさり系のラーメン店が少ないので、喜ばれます。もっと知名度を上げて、梅田にめんきやあり！と言わしめたい」と意気込みます。建築と外食の異なる視点を持ち寄り、圧倒的な団結力で成し遂げた今回のプロジェクト。多様な事業を展開するMMSの新しい可能性が、またひとつ広がりました。



河原町店

建築事業部

品質・安全・納期・コストの管理を徹底し、店舗内装・解体工事、住宅の新築・リフォーム工事などを行う。「ものづくりができるやりがいのある仕事。短工期の案件が多いので、安定受注して年間実績を上げるのが目標です」。

☎ 075-812-7277



後藤部長



押目次長

外食事業部

●本店
京都市中京区壬生相合町32-1
☎ 075-888-0022
11:30～16:00、18:00～翌2:00
(土・日・祝は11:00～翌2:00)
火曜定休

●河原町店
京都市中京区裏寺町595-11
☎ 075-746-3316
11:00～24:00
●梅田店
大阪市北区堂山町17-5
☎ 06-6467-4446
11:00～14:00、18:00～翌5:00
(土・日・祝は11:00～翌5:00)



川口店長
(本店)



鈴木店長
(河原町店)



平野店長
(梅田店)



百田社員



岡社員

建築事業部

施工実績例



MMSだからこそ
自社スタッフによる
一貫した施工も可能

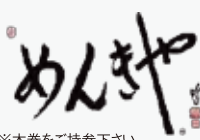
商業施設を中心に、住宅・ビル・オフィスの内外装工事を行う建築事業部。現在、関西を中心に中部・関東エリアの物件に対応

しています。施工に関しては、基本的に、一括請負・分離発注による部分請負等柔軟に対応させていただいております。

専門の協力会社と施工を進めておりますが、解体・搬出入作業は揚重・軽作業部門と連携。一貫した自社スタッフによる施工も可能なことから、コスト面・スピード面でのパフォーマンスも向上します。時間の制約が多い商業施設を中心に、スケジュール管理・コスト管理の両面でお客から信頼を得ています。



✂️キトリ



※本券をご持参下さい。
※めんきや全店でご利用いただけます。



社内行事など、MMSの“旬”のニュースをご紹介します。

MMS **t**opics [マグナム・トピックス]

report

「第26期合同責任者会議」開催
今期のスローガンを発表！

2019年4月17日(水)、キャンパスプラザ京都にて「第26期合同責任者会議」を開催しました。

各事業部の責任者より、昨年に引き続き過去最高となった前期業績の報告と今期目標についての所信表明が行われ、さらに安全衛生管理計画と年間スローガンを発表。今期の行動指針となるスローガンは「無理をせず みんなの安全 最優先」。安全を最優先したサービスの提供と、業務の品質確保・向上・強化のために、経営レベルでの意思統一を行いました。



【第26期安全スローガン】

M 無理をせず

M みんなの安全

S 最優先



news

WEB面接スタート！
効率のよい採用活動が実現

去る1月15日(火)より、パソコンやスマートフォンを使ってWEB面接が行えるシステムを弊社ホームページに導入しました。これにより、当社のSCがない地域や遠方からの応募者に対してもスムーズに面接を行うことが可能になりました。現在、他社に就業中で転職を考えている求職者の方や平日に授業のある学生の方など「興味はあるが応募するか迷っている」という方々とも気軽にコミュニケーションをとれる手段として、導入後は多数の問い合わせをいただいています。今後、ますます需要が高まるWEB面接に注目ください。



Pick Up!

新入社員に聞きました！あなたの“自慢できることは何？”

2018～2019年入社のニューフェイスをご紹介します！ぜひ顔と名前を覚えてください。

くよくよせず、
いつもポジティブな
ところ。

中瀬 美里《ナカセ ミサト》(29歳)
本社・京都SC 事務
2019年3月入社

上司、先輩、後輩に
恵まれていること。
必要としてくださる現場が
あること。

大野 浩司《オオノ コウジ》(40歳)
施工管理部
2018年1月入社(現場歴16年)

現場などで
たくさんのお客様や
他業種の方、社員の皆さんと
つながりができたこと。

中島 啓貴《ナカシマ ヒロタカ》(30歳)
施工管理部
2018年3月入社(現場歴7年)

素直に
人の話を聞いて
努力出来ること。

南川 遥《ミナミカワ ハルカ》(21歳)
福岡SC 事務
2018年2月入社

主婦になれるくらい
家事が得意。
料理もOK !!

山本 康彦《ヤマモト ヤスヒコ》(33歳)
滋賀支店・土木事業部
2018年12月入社

子どもにモテること。
スポーツ全般、
何でもできます!!

岡 智子《オカトモコ》(42歳)
外食事業部・めんきや河原町店
2018年7月入社

編集後記

▶『MMSジャーナル』第5号発行にあたり、ご協力いただきましたすべての皆様にお礼申し上げます。今回は、MMS設立25周年までの歩み～今後の展望。常にお客様目線で奮闘を続ける建築事業部が外食事業部とタッグを組んだ『めんきや梅田店』誕生秘話をご紹介します。25周年を迎え進化を続けるMMSを今後ともよりしくお願い申し上げます。(常務取締役・大橋尚幸)

株式会社マグナムメイドサービス
http://www.magnum-maid.com



Club Activities

『野球』

節目の1年、
狙うは優勝の
2文字

京都軟式野球連盟に登録して5年目。今年も京都市内のグラウンドで月に2～3試合の公式戦を行っています。常に「優勝」を目指して試合に取り組んでいますので、一試合、一試合、真剣に戦う選手に今後も温かいご声援をお願いします。

主将／中村 高大

focus

災害時の復旧作業等に協力——
揚重工事業協会が奈良県と協定

当社の代表取締役・小林毅圭也が理事長を務める一般社団法人 揚重工事業協会が、去る3月19日(火)奈良県と業界団体協定を締結しました。これは災害時、クレーンなどの重機を使用し救助物資等資材の運搬を円滑にするというものです。2016年には大阪府、昨年には京都府とも防災協定を結んでおり、今後も協会として社会貢献に取り組んでいきます。



奈良県庁で行われた締結の様子。上田危機管理監(左)と小林理事長。

新連載

＊ きらりと輝く ＊
女性スタッフをご紹介します！

#1

MMSの女性社員をご紹介します連載がスタート！第1回目は、ほんわかしているけれど実はしっかり者の本社所属・岡村陽子です。

岡村 陽子《オカムラ ヨウコ》
本社 経営企画室 経理課
2013年7月入社

① 仕事でうれしかったことは？

A1. 頼りにされたり感謝の言葉をいただいたりすると嬉しいです、充実感が得られます！

② 仕事のやりがいは何ですか？

A2. 大量の業務を期限までにやり遂げたときは達成感に満たされますね。繁忙期は特に大変ですが、大きなやりがいがあります。

これがわたしのモチベーション！
旅行やおでかけ。
全力で仕事して、
全力で遊ぶのが
モットー！

現場の
スタッフたちへ
メッセージ



お客様とのやりとりをスムーズにできるよう、日々メリハリをつけて業務に臨んでいます。現場の皆さん！寒かったり暑かったり、いつも過酷な環境での作業、本当にご苦労様です！